



木古内町立木古内小学校 学校通信
令和7年11月29日発行

<学校教育目標>

- (き) 今日も明るく元気に 【元気で明るい子】
- (こ) 心豊かで 【心の美しい子】
- (な) 仲良く楽しく学び 【なかよく働く子】
【よく考える子】
- (い) いつも笑顔でがんばる子 【進んで実行する子】

令和7年度
重点教育目標

『「問い」に基づき、新たな価値の創造に挑む子』『「個別最適な学び」と「協働的な学び」の日常化』
～時代の変化を捉える鳥の目と虫の目を持ち、誰とでも課題解決に向かえる子～

朝陽第一小学校との姉妹校交流について

校長 長谷川 美栄子

11月21日は、旧木古内町立鶴岡小学校（現在の郷土資料館「いかりん館」）と鶴岡市立朝陽第一小学校が、昭和39年に姉妹校となった記念の日です。記念の日になんで、今回の学校便りでは、木古内小学校と朝陽第一小学校との交流の歴史について紹介します。

遡ること140年前の明治18年、旧庄内藩士開拓団が、新天地を求め木古内地区に入植しました。庄内藩とは、現在の山形県に位置した江戸時代の藩で、徳川四天王の筆頭である酒井忠次を祖にもつ名門譜代大名・酒井家が治めていました。江戸時代には17万石を領し、現在の鶴岡市に鶴岡城という城がありました。旧庄内藩士開拓団とは、戊辰戦争で新政府軍に敗れた旧庄内藩の武士たちが、新たな生活の糧を得るため、刀を鋤に持ち替えて開拓に従事した集団です。彼らは、主に故郷の山形県や北海道（札幌や木古内など）で開墾を行い、日本の近代化と地域開発に貢献しました。木古内には、明治18年6月に、庄内士族52戸247名が最初に入植し、翌年6月に、53戸297名が続きました。

昭和30年代に、鶴岡市史編纂者の大瀬欽哉氏が、木古内町立鶴岡小学校を訪問したことをきっかけに、鶴岡市の小学校との姉妹交流の話が持ち上がりました。そして、昭和39年に、木古内町立鶴岡小学校と鶴岡市立朝陽第一小学校が姉妹校になり、木古内町立鶴岡小学校が閉校となった平成23年までジャガイモと柿の交流が続きました。その後、統合した木古内町立木古内小学校が、姉妹校盟約を引き継ぎ、平成23年に木古内小学校から朝陽第一小学校に訪問団が派遣され新たに姉妹校盟約が結ばれました。鶴岡小学校から続くジャガイモと柿の交流は今年で61年目になります。

ちなみに、木古内小学校と朝陽第一小学校との訪問交流が始まったのは平成23年からで、令和6年度までに木古内小学校から朝陽第一小学校には3回（平成23年、27年、令和5年）、朝陽第一小学校から木古内小学校には2回（平成24年、28年）訪問しています。令和2年から4年の3年間は、新型コロナウイルス感染症の流行で一時的に中断しましたが、令和5年に再開されました。

さらに、令和6年度には、姉妹校交流60周年を鶴岡市で実施し、その際、両市町の代表者が話し合い、今年度から木古内小学校の修学旅行として、毎年6年生が朝陽第一小学校を訪問することになりました。修学旅行初年度となった今年は、6月18日(水)～20日(金)の2泊3日で実施され、6年生17名が朝陽第一小学校を訪問し、大歓迎をしていただきました。朝陽第一小学校は、児童数519名、学級数23学級の市内の中心にある大きな学校です。訪問した際は、5、6年生の児童約200名が体育館に集まって、鶴岡市や鶴岡第一小学校のことを説明してくれました。また、校歌とは別に学校の歌があり、その合唱も披露してくれました。帰りには、みんなで花道を作ってハイタッチでお見送りしていただき、両校の児童とも大いに盛り上がりました。

修学旅行後の姉妹校交流行事としては、9月29日(月)に木古内小学校の全校児童で朝陽第一小学校に送るためのイモ掘りをしました。そして、10月16日(水)に教職員、町教委、保護者が箱詰めし、朝陽第一小学校に送付しました。お返しに、11月中旬、朝陽第一小学校から、柿が送られてきました。朝陽第一小学校から送られてきた柿は、学校内にある果樹園で実ったもので、焼酎で渋抜きをしてから箱詰めしたそうです。ジャガイモのお礼の手紙も同封されていました。木古内小学校では、今、各学級で柿のお礼の手紙の執筆に取り組んでいますので、完成次第、朝陽第一小学校に送付する予定です。

朝陽第一小学校では、今年度、木古内小学校との絆を一層深めるため、新たに毎月21日を「交流の日」に定め、昼休みに木古内小学校の校歌を放送で流すことになったそうです。一方、木古内小学校では、修学旅行先が鶴岡市になったことで、修学旅行に関する学習として教育課程に位置付けて、計画的に実施しなければならなくなりました。そういったことも含め、今後の姉妹校交流の在り方について、子供たちや保護者も踏まえて学校全体で検討する必要があります。なお、令和8年度の修学旅行は、6月17日(水)～19日(金)の予定です。5年生は、冬休み明けから、修学旅行の事前学習や朝陽第一小学校との交流会の準備等に取りかかることとなります。また、8月6日(木)～8日(土)には、朝陽第一小学校からの15名程度の訪問団が来町する予定ですので、これについても学校としてどうしていくか、協議する必要があります。



寒い季節がやってきました！



11月も下旬となり、いよいよ冬も本番となってきました。そろそろ通学路は歩道も車道も凍り始めます。そこで気になってくるのが、交通安全と健康管理です。特に路面が凍結して間もない今時期は、人も車も路面の状態になれず、転倒したりブレーキの具合がつかめなかったりして、交通事故の危険性が高まります。冬の交通安全については、学校でも重点的に指導しますが、ご家庭でも折に触れ、お話しいただきたいと思ひます。

路面が凍結し始めたら、子ども達については、保温という健康管理の面だけでなく、転倒時のケガの防止という面でも、手袋や冬用帽子の着用をお願いしたいです。

今時期は教室と校外の気温差が大きく、暖かいから大丈夫！と思ってジャンパーや手袋を教室に置き忘れることもあります。ご家庭でも健康管理と気温差についてお話しいただきたく機会をつくっていただけると幸いです。



はこだて和牛とふっくりんこ
美味しくいただきました！

地域の皆様より、子どもたちにぜひ地域の味を食べて欲しいという思いから木古内町産の「ふっくりんこ」と「はこだて和牛」のご寄付をいただきました。（日頃から子ども達の食育や健康をさせてくださっている地域の皆様に心より感謝申し上げます。）いただいた食材は、「はこだて和牛牛丼」として給食で子どもたちに提供されました。当日は、本校の1年生の教室に鈴木町長がお越しください、子どもたちと一緒に給食を召し上がりました。1年生は少し緊張しながらも、「お米全部食べたよ」「和牛おいしい！」など嬉しそうに話しながら、楽しく食事をする様子が見られました。地域の方々とのつながりを子どもたちが身近に感じられる、温かいひとときとなりました。この経験を通して、食べ物大切さや、支えてくださっている方々への感謝の気持ちを、育むことができたと感じております。

これからも、地域と学校給食が連携し、子どもたちの健やかな成長につながる食育の充実に努めてまいります。温かいご支援に、改めて深く御礼申し上げます。



おまりの美味しさに完食した子が
たくさんいてびっくり！

12月の行事予定

日	曜	主な行事
1	月	なわとび大会
2	火	
3	水	1～3年午前授業 4～6年5h委：◎
4	木	全校朝会
5	金	スクールカウンセラー来校日
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	なかよし移動文庫回収日
10	水	職員会議
11	木	全校読書
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	学校運営協議会(6年生参加)
17	水	校内研修
18	木	全校読書
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	大掃除
26	金	午前授業(給食なし)2学期終業式
27	土	
28	日	
29	月	学校閉庁日(～1/3)
30	火	
31	水	